

ありがとう、久美保育所

68年の歴史に幕

昭和31年6月1日、久賀町立として創設された久美保育所は、68年に渡り810人の卒園生を送り出してきました。ピーク時には、80人の定員で受け入れ、賑わいを見せていましたが、近年の少子化により入所園児が著しく減少。ここ数年は十数人の入所児で推移し、令和6年度当初は6人となってしまいました。

地域に支えられ、地域とともに歩み、子どもたちを育ててきた久美保育所は、令和7年3月末をもって惜しまれつつも閉所となりました。



久美保育所のあゆみ
昭和31年6月1日
久賀町立久美保育所として創立
昭和34年7月
久賀町向津原に移転される
昭和54年4月
現在地に移転される
昭和57年3月9日
久美保育所幼年消防クラブ結成
平成16年10月1日
大島郡4町の合併により周防大島立久美保育所となる
令和7年3月31日閉所

閉所にあたり

久美保育所長 中村晴彦
久美保育所は、昭和31年の開所以来、68年の長きにわたり、810名の園児を送り出してきました。これまで地域の皆様に親しまれ、また、多くの皆様の温かい見守りご支援のおかげで、園児たちは、毎日のびのびと充実した日々を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

多くの子どもたちの成長を支えてきた久美保育所ですが、令和7年3月末日をもって閉所する運びとなりました。着任1年目の私にとって、閉所となりましたことは、残念な気持ちでいっぱいではございますが、近年の少子化による入所園児の著しい減少や、園舎の老朽化等の諸事情もあり、やむを得ず閉所することとなりました。

園児たちは、4月から、それぞれ新しい環境で生活することになります。久美保育所で学んだこと、経験したことを活かして、頑張ってくれるものと信じております。

未来ある子どもたちの、健やかな成長を願うとともに、久美保育所に関わっていただきました皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

閉所に寄せて

久賀引山太鼓保存会会長・保護者 久保田勇治

久賀引山太鼓は、約1100年前(平安時代)の貞観年間に村の鎮守の神様として久賀の八田山に迎えられた八幡宮に奉納したのが始まりです。一年の収穫と豊漁を祝った秋祭りでは引山太鼓を奉納していました。

過疎化により昭和35年頃に、一時途絶えていましたが、昭和50年に商工会青年部有志により引山太鼓を復活しました。昭和50年代後半より、久美保育所でも引山太鼓を指導させていただきました。子どもたちも一生懸命練習して、運動会や発表会、お宮の祭りで披露してくれました。

残念ながら久美保育所は閉所となりますが、子どもたちには、引山太鼓を後世に伝えてもらいたいと思います。最後に、引山太鼓を指導して下さった保育士の皆様にも深謝申し上げます。



卒園児・保護者 清木隆法

数年前、小学生になった娘が上手にハサミを使っている姿を見て「いつか使えるようになったの？」よくよく考えてみるとハサミの使い方、鉛筆の持ち方など保育所で習ったことばかりです。先生方のご指導のおかげが日常生活に沢山あるなと思いました。

我が子が登園していた当時は振り返ると、運動会や発表会で子どもの成長を実感し目頭が熱くなったこと、その内容も創意工夫され毎回楽しかったこと、先生方のその熱意に心を打たれたこと、忘れられない思い出です。

久美保育所関係者の皆様、本当にありがとうございました。『ぞっさん』長い間お疲れ様でした。



写真で振り返る令和6年度の主な行事

春



▲入所式 6人でスタート



▲みんなでお花見！

夏



▲七夕会



▲プール遊び

秋



▲運動会 歴代修了児も参加！



▲落花生収穫！！

冬



▲お別れ遠足



▲最後の修了式と閉所式